



「アカウントの追加」をクリックします。



メールアドレスを入力し、「詳細オプション」をクリック。

「自分で自分のアカウントを手動で設定」にチェックを入れ、接続ボタンを押してください。

×



メール アドレス

user@example.com

詳細オプション ^

自分で自分のアカウントを手動で設定

接続



## 受信メール

サーバー	sv317.xbiz.ne.jp
ポート	995

このサーバーは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要	チェック【あり】
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログオンが必要	チェック【なし】

## 送信メール

サーバー	sv317.xbiz.ne.jp
ポート	465

暗号化方法	SSL/TLS
セキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)でのログオンが必要	チェック【なし】

### 4. パスワードの入力

パスワードを入力し、「接続」をクリックします。

POP アカウントの設定  
user@example.com (別のユーザー)

パスワード  
\*\*\*\*\*

前に戻る

接続

## 5.追加完了

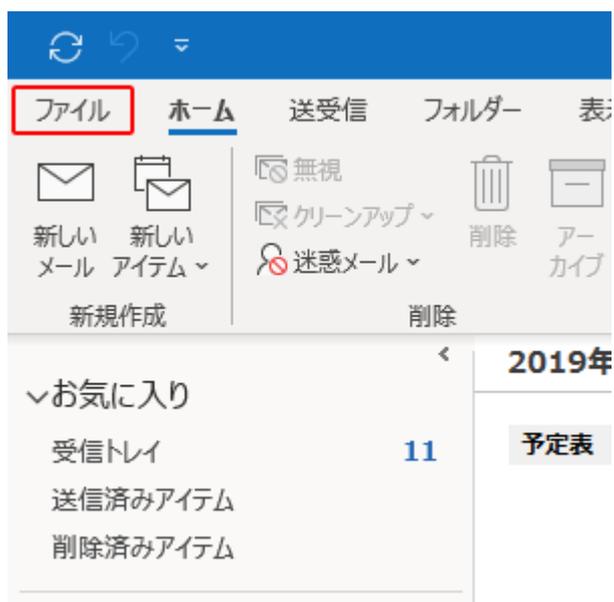
「アカウントが正常に追加されました」と出たら、「完了」を押して画面を閉じ、続けて SMTP 認証設定 を行ってください。



## SMTP 認証設定方法

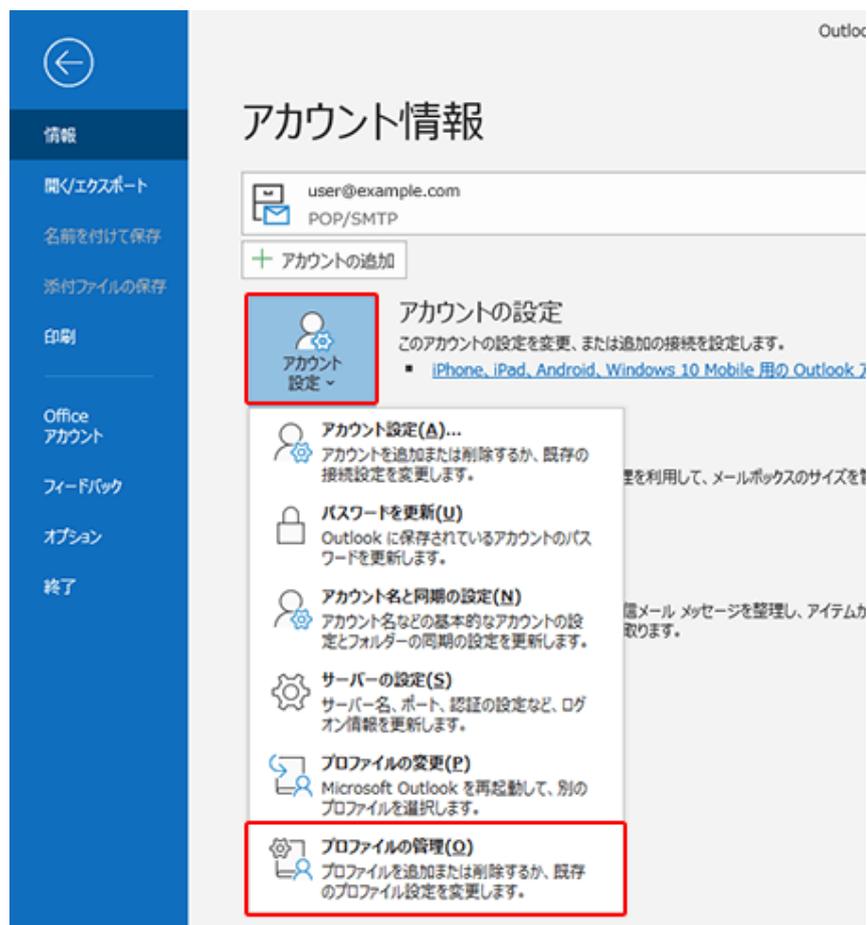
### 1. 「ファイル」をクリック

メイン画面の「ファイル」をクリックします。



## 2. 「アカウント設定」をクリック

「アカウント設定」のメニュー内にある、「プロフィールの管理(O)」をクリックします。



## 3. 「変更」をクリック

メールアドレスを選択して「変更」をクリックします。



#### 4. 「詳細設定」をクリック

「詳細設定(M)」をクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定  
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報  
名前(Y): user  
電子メール アドレス(E): user@example.com

サーバー情報  
アカウントの種類(A): POP3  
受信メール サーバー(I): sv\*\*\*.xbiz.ne.jp  
送信メール サーバー (SMTP)(O): sv\*\*\*.xbiz.ne.jp

メールサーバーへのログイン情報  
アカウント名(U): user@example.com  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(R)

メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト  
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(T)  
 [次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:  
 新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

#### 5. 「送信サーバー」タブをクリック

「送信サーバー」タブをクリックします。

「送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)」と、「受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)」の 2 か所にチェックが入っていることを確認し、「OK」をクリックします。

インターネット電子メール設定

全般 **送信サーバー** 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログインする(L)  
アカウント名(N):  
パスワード(P):  
 パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログインする(I)

OK キャンセル